

大声でつぶやく

# けったいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏

テレビで「玉置浩二  
ショー」を見た。ゲス  
トは飛鳥涼さんと佐藤  
告市さんだった。3人



話になりました「  
詳細は内緒。爽やか  
な声だった。そう、僕  
のドキュメンタリー映  
画の主題歌は玉置さん  
の「ひとりぼっちのジ  
ンときた。なぜな  
お礼を申し上げた。佐  
藤浩市さんとは昨年秋  
なにか嬉しい。」

でも、生きている。  
歌える。  
「生きておればこそ」  
これは三国連太郎さ  
んが息子の佐藤浩市さ  
んに説いた言葉だそ  
う。生きている、では  
なく、生きておれば…。  
そう、生かされている。  
生かされているからこ  
そ一緒に話し合えて、  
抱き合える。「生」た  
だそれだけに感謝する  
人は素敵だと思う。も  
ちろん、僕も。そして  
皆様も。

とも1958年生まれ  
で僕も同じ。僕は、飛  
鳥涼さんと何度か会っ  
たことがある。僕の引  
退パーティーでは、恐  
れ多くもデュエットし  
ていただいたことも。  
とつても、とつても優  
しい人。僕の目の前で  
彼が玉置浩二さんに電  
話した。すると玉置さ  
んが出て、僕に代わっ  
てくれた。

に帝国ホテルで会っ  
た。あのまんまの人。  
は、70歳まで少し時  
間があった。かと言っ  
て、65歳からはかなり  
離れた。顔にはシ  
ヤワが増えて、頭  
の毛は白くなる。日々  
を過ごして、愛想で「や  
ろ。」

生きておればこそ

「ああ、長尾先生！」  
映画では大変お世

「ああ、長尾先生！」  
映画では大変お世

長尾和宏  
オフィシャル  
サイト

